

10 具体的な整備目標の取組イメージ（第2ステージ）

《第2ステージ》

長期：概ね20年先のイメージ

歩きやすい歩行空間の確保（地区全体）

- 地元主体の取組の推進
 - まちづくり活動の推進（「流川方式」の運用）
- 基幹軸の整備
 - 通りの環境整備
 - ・駐輪場やタクシー乗り場等の交通機能を併せ持つ複合的な施設の整備促進

安全・安心な環境づくり（地区全体）

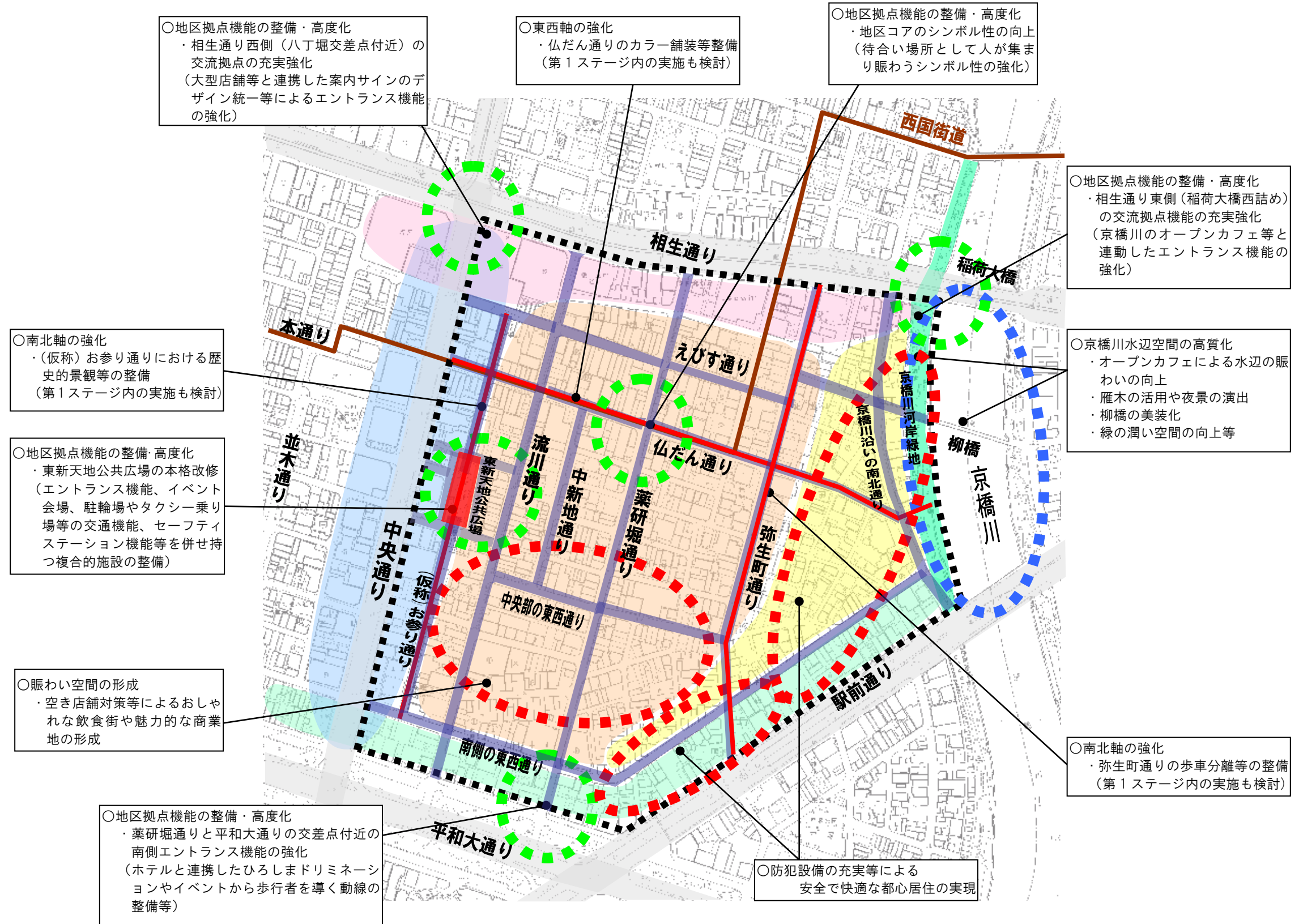
- 地元主体の取組の推進
 - まちづくり活動の推進（「流川方式」の運用）
 - ・空きビル・空き店舗対策
 - パトロール活動の実施

魅力的な商業地の形成（地区全体）

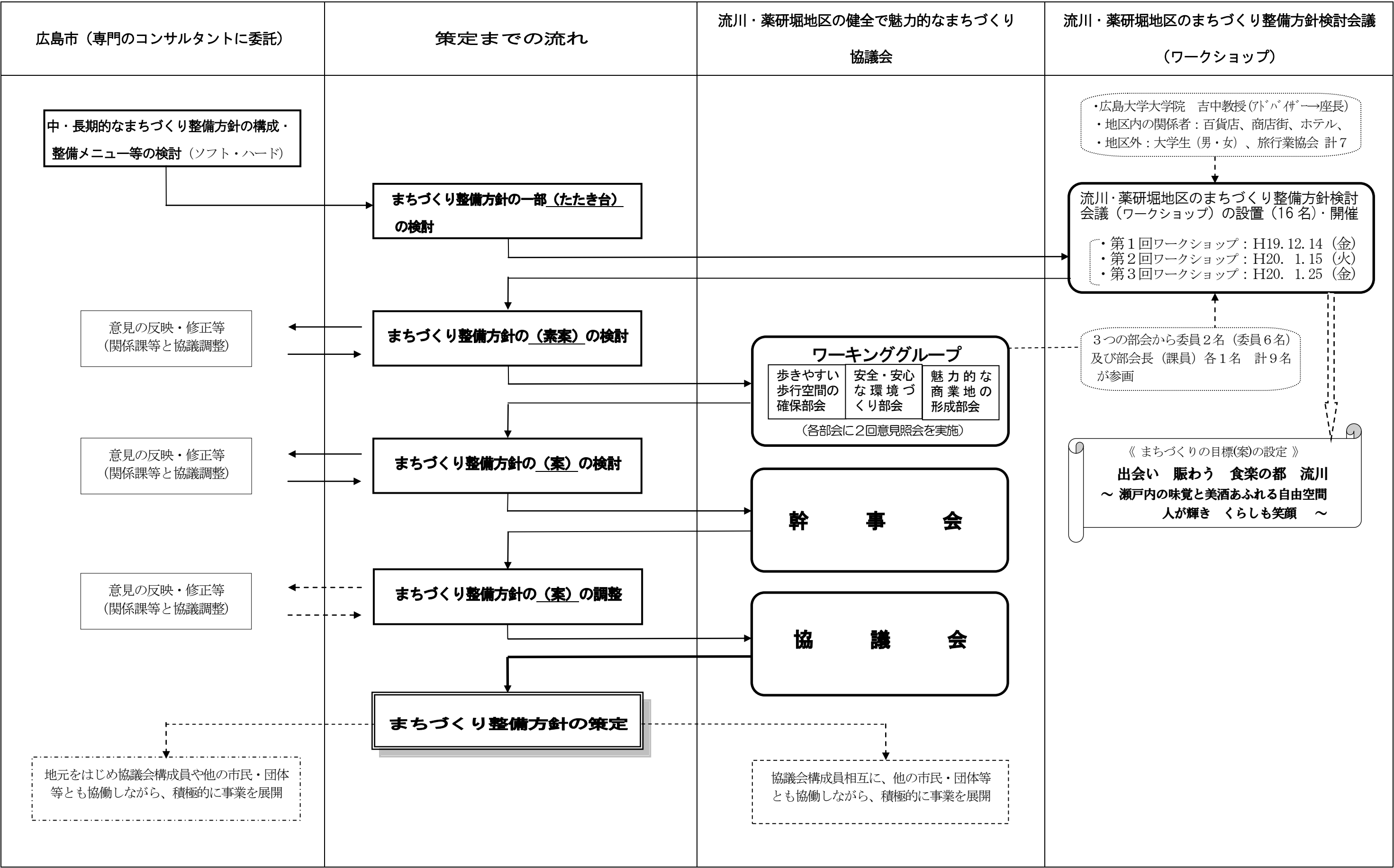
- 地元主体の取組の推進
 - まちづくり活動の推進（「流川方式」の運用）
- 地区拠点機能の創造（エントランス機能の創造）
 - 賑わい空間の創出
 - ・おしゃれな飲食街や魅力的な商業地の形成
- 地区の情報発信の充実
 - 地域ガイド（街案内の充実）
 - ・ユニバーサルデザインに配慮しただれにもわかりやすい街案内の充実

出会い 賑わう 食楽の都 流川

～ 瀬戸内の味覚と美酒あふれる自由空間 人が輝き くらしも笑顔 ～



「流川・薬研堀地区のまちづくり整備方針」策定までの流れ

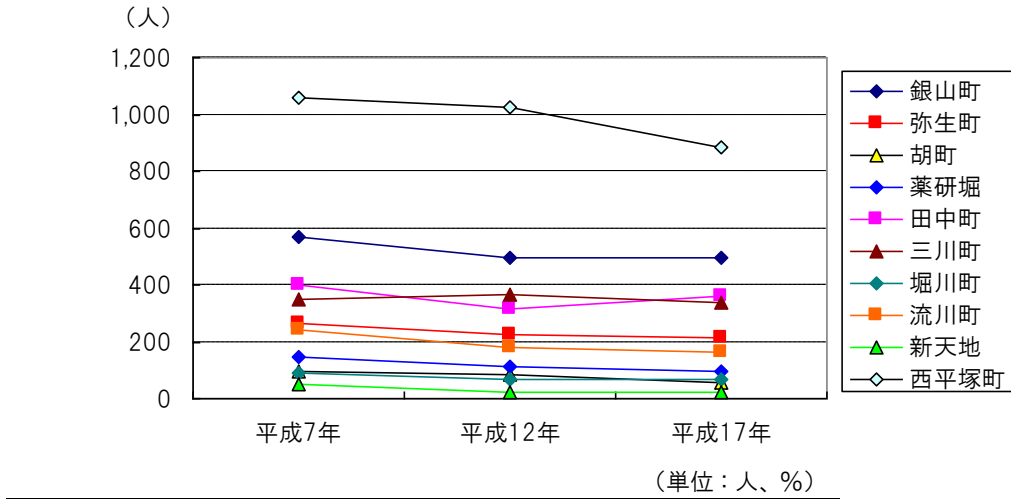


1 流川・薬研堀地区の概要

(1) 地区の人口と世帯数の推移

- 地区の人口は全ての町において減少している。平成 7 年に比べ、平成 17 年で減少した人口が最も多かったのが西平塚町で約 170 人、率で最も高かったのが新天地の約 60%となっている。
- 世帯数も、同様に平成 7 年に比べ平成 17 年は全体的に減少傾向にある。そうした中で、田中町などでは、近年高層マンションの建設もあり、平成 12 年と比べ、平成 17 年は若干ながら増加している。

▼ 地区の人口推移



	平成 7 年	平成 12 年	平成 17 年	増 減 数	増 減 率
銀山町	571	498	493	△78	△13.7
弥生町	266	227	212	△54	△20.3
胡町	95	82	59	△36	△37.9
薬研堀	144	115	95	△49	△34.0
田中町	398	316	358	△40	△10.1
三川町	350	368	336	△14	△4.0
堀川町	89	68	68	△21	△23.6
流川町	244	182	162	△82	△33.6
新天地	52	24	20	△32	△61.5
西平塚町	1,057	1,027	886	△171	△16.2
計	3,266	2,907	2,689	△577	△17.7

注：増減は平成 7 年と平成 17 年を比べたもの

▼ 地区の世帯数の推移

(単位：世帯、%)

	平成 7 年	平成 12 年	平成 17 年	増 減 数	増 減 率
銀山町	317	288	293	△24	△7.6
弥生町	162	142	138	△24	△14.8
胡町	46	38	26	△20	△43.5
薬研堀	72	67	54	△18	△25.0
田中町	281	230	243	△38	△13.5
三川町	206	212	210	4	1.9
堀川町	50	34	33	△17	△34.0
流川町	126	93	96	△30	△23.8
新天地	26	14	12	△14	△53.8
西平塚町	666	658	614	△52	△7.8
計	1,952	1,776	1,719	△233	△11.9

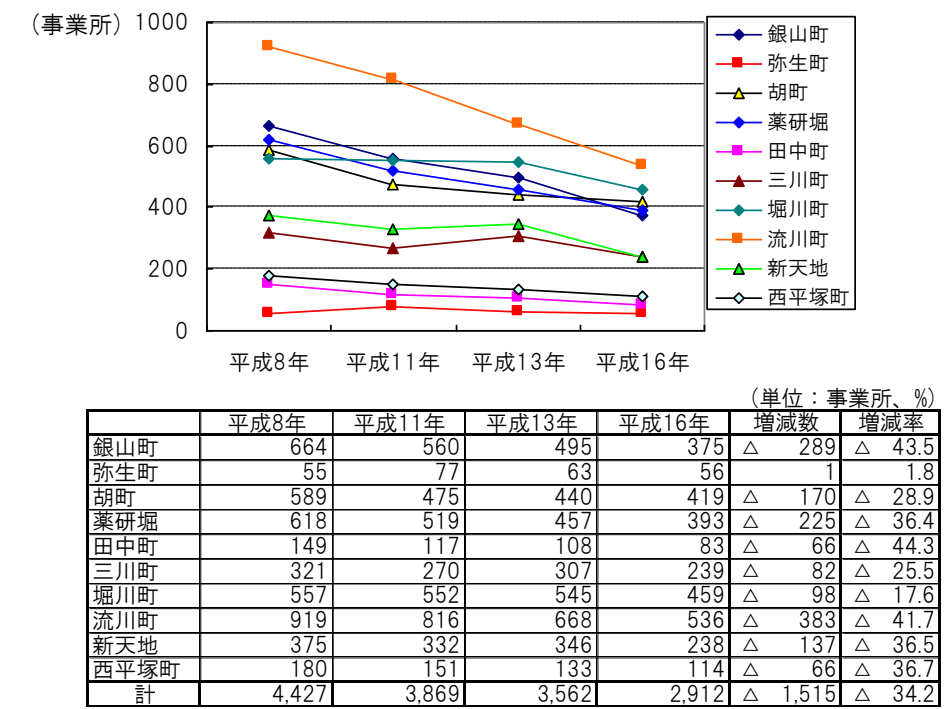
注：増減は平成 7 年と平成 17 年を比べたもの

出典：国勢調査

(2) 地区内の事業所数・従業員数の推移

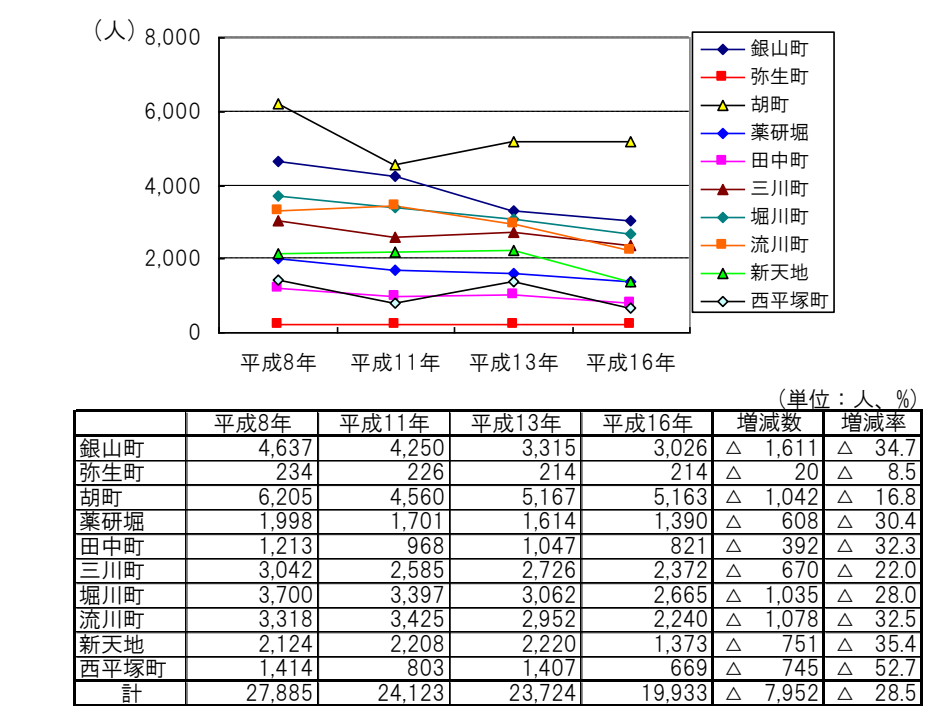
- 地区内の事業所数の推移は、減少傾向にあり、特に、平成 16 年における流川町、銀山町、薬研堀、田中町の事業所数は平成 8 年に比べて、約 4 割減少している。
- 地区内の従業員数の推移は、減少傾向にあり、特に、平成 16 年における西平塚町の従業員数は平成 8 年に比べて、約 5 割減少している。

▼ 地区内の事業所数の推移



注：増減は平成8年と平成16年を比べたもの

▼ 地区内の従業員数の推移



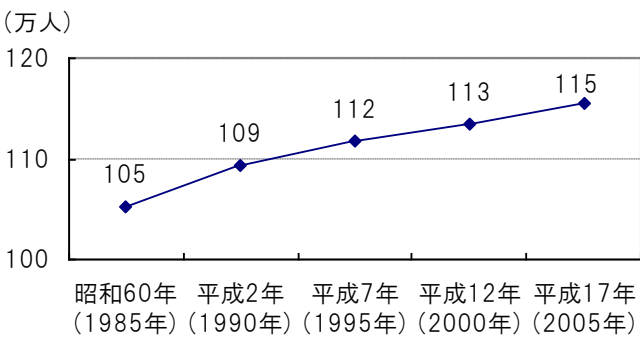
注：増減は平成8年と平成16年を比べたもの

出典：事業所・企業統計調査結果報告書

(3) 広島市の人口の推移と将来の推計値（参考）

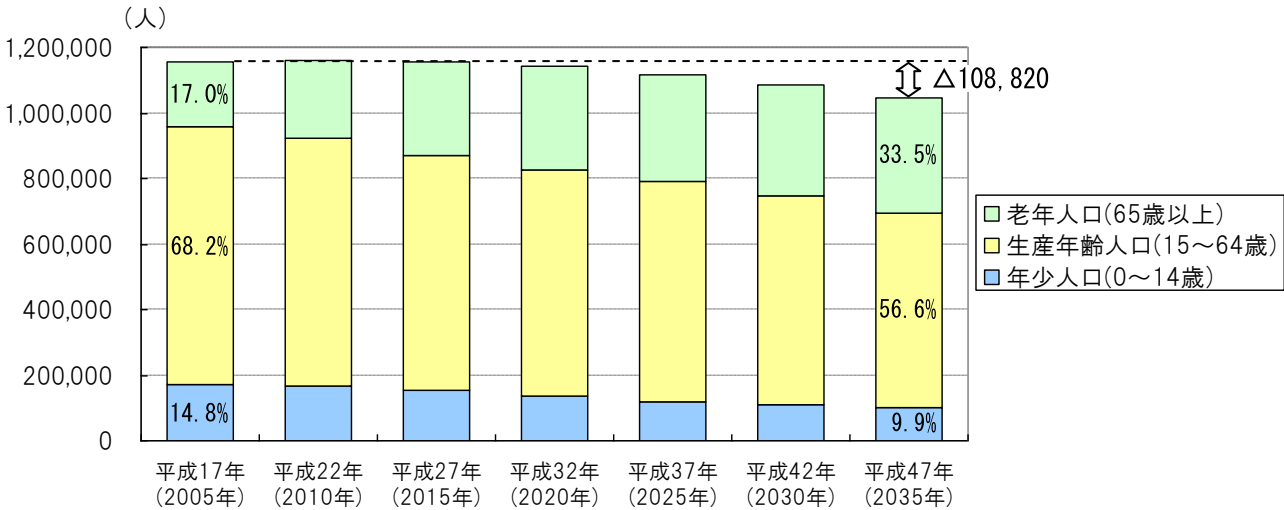
- 市人口の推移は、増加傾向にあった。
- 市の人口の将来推移（推計値）は減少傾向にある。老年人口は増加傾向にあるが、生産年齢人口、年少人口は減少傾向にある。2035 年における老年人口は 2005 年に比べて、約 15 万人（約 8 割）の大幅増となるが、年少人口は 2005 年に比べて、約 7 万人（約 4 割）の大幅減となる。

▼ 広島市の人口の推移



出典：国勢調査

▼ 広島市の人口の将来推計値



人口(人)	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年
総数	1,154,391	1,161,834	1,157,779	1,142,067	1,116,807	1,084,340	1,045,571
老年人口	196,556	237,740	289,332	315,745	327,755	337,667	350,307
生産年齢人口	787,277	758,906	716,355	691,747	670,194	638,027	592,103
年少人口	170,558	165,188	152,092	134,575	118,858	108,646	103,161
構成比(%)	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年
老年人口	17.0	20.5	25.0	27.6	29.3	31.1	33.5
生産年齢人口	68.2	65.3	61.9	60.6	60.0	58.8	56.6
年少人口	14.8	14.2	13.1	11.8	10.6	10.0	9.9

出典：広島県 HP、広島県市町別将来人口推計

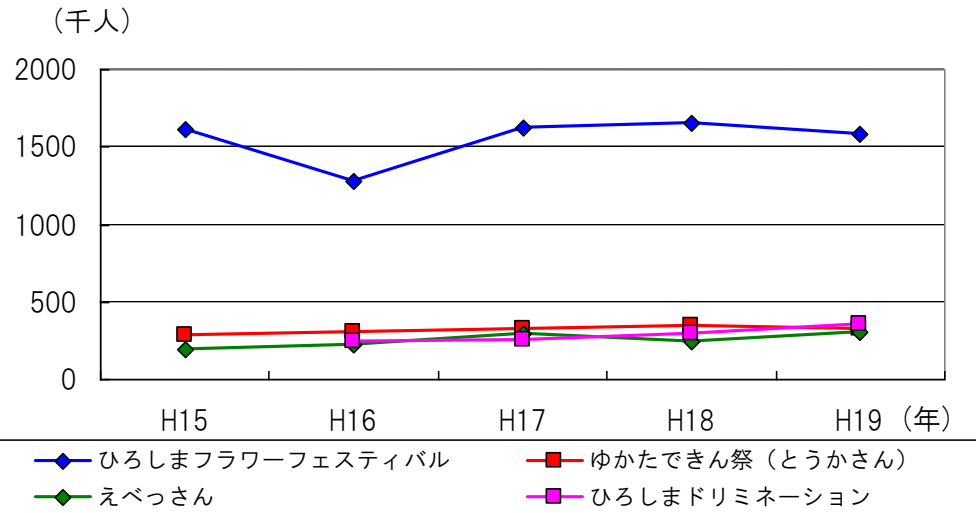
2 地区の特性や資源

- ◆現在の地区の特性
 - 中四国地方最大の繁華街・歓楽街であり、多数の市民・県民や観光客で賑わっている。
- ◆地域資源
 - 歴史：旧西国街道、神社・仏閣、堀川跡、新天地座
 - 施設等：京橋川「水辺のオープンカフェ」、公園・緑地
 - 祭り等：えべっさん、ゆかたできん祭（とうかさん）、ひろしまドリミネーション、ひろしまフラワーフェスティバルなど

(1) 地区を取り巻く大型イベントの来場者数

- 地区を取り巻く大型イベントの来場者数について、過去 5 年の推移をみると、ひろしまフラワーフェスティバルはほぼ 160 万人前後で推移している。一方、えべっさんとひろしまドリミネーションは対前年比で約 6 万人増加している。

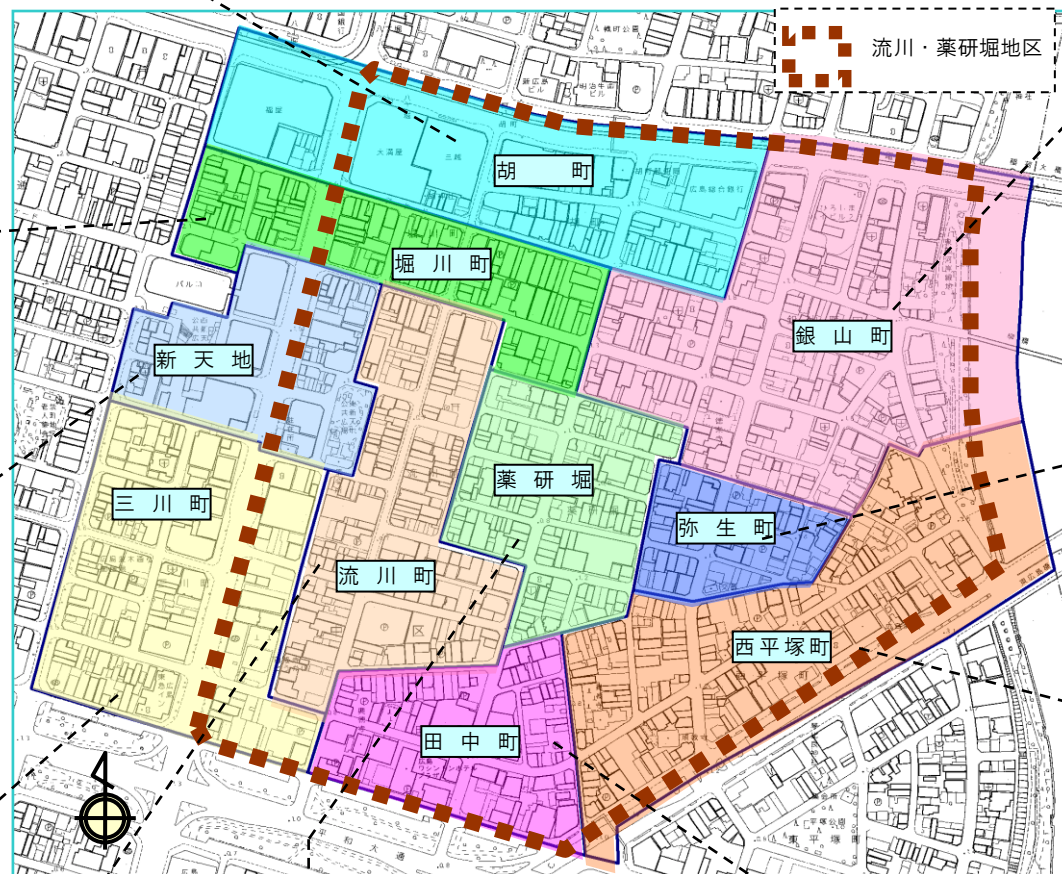
▼ 地区を取り巻く大型イベントの来場者数の推移



区 分	平成 15 年	平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年
ひろしまフラワーフェスティバル 毎年 5 月 3 日～5 日	1, 6 1 0	1, 2 8 0	1, 6 2 0	1, 6 5 0	1, 5 8 0
ゆかたできん祭（とうかさん） 毎年 6 月第 1 金曜日から 3 日間	2 8 5	3 0 3	3 2 8	3 4 3	3 2 0
えべっさん 毎年 11 月 18 日～20 日	1 9 2	2 2 7	2 9 1	2 4 3	3 0 1
ひろしまドリミネーション 毎年 11 月中旬～1 月上旬	—	2 4 0	2 5 5	2 9 7	3 5 7

(2) 地名の歴史

▼流川・薬研堀地区の町名と範囲



胡町 **江戸期からの町名**。福島正則の時代に、もとは高田郡吉田に鎮座していた胡子神が城下へ、さらに当地に移され、町名も胡子神社に因んで胡町と改められた。

・堀川町 **江戸期からの町名**。広島城築城時、石材木材運搬用の平田屋川（現在の並木通り等）が開削されこの近辺に町家が建てられ、堀川新町と呼ばれたことに始まる。

・新天地 昭和40年からの町名。もとは三川町・下流川町・堀川町の一部。その名のとおり、映画館、遊戯場、飲食店などが集中する市内屈指の歓楽街となる。

・三川町 明治15年からの町名。西は平田屋川（現在の並木通り）に面し、北は堀川町、東は下流川に隣接することから名が付けられた。

・流川町 **流川は江戸期からの町名**。もとは、縮景園から竹屋町までの南北に長い町。通りに沿って泉水屋敷（縮景園）から流出する水路があり、町名はこれによる。（江戸時代から明治14年までは「流川」が町名。明治14年から上流川町、下流川町に分離。昭和40年に下流川町・三川町・竹屋町・薬研堀・斜屋町・堀川町の一部が流川町となる。）
縮景園から排水路として開かれた当時は、絶えず清水が流れていたことから流川と呼ばれたが、文政年間（1820年前後）には濁水がたまりどぶ川と化した、と伝わる。大正2年の下水工事で埋め立てられた。

・銀山町 西国街道に沿った町。名前の由来は不明ながら、その名のとおり金融に縁のある町。明治26年に「米綿取引所」ができ、“証券街”の始まりとなる。斜屋町（現在の堀川町）にかけて仏壇店が多く、通りは「仏だん通り」と呼ばれている。

・弥生町 昭和8年からの町名。色町ならば女性的で華美な名前が適当として付けられた。もとは、下柳町・平塚町・薬研堀の一部

・西平塚町 昭和40年に駅前通りにより平塚町が二分され、東西に別れた。平塚町は、明治15年～昭和40年の町名。もと竹屋村の一部。町名は、竹屋村の地名に由来する。広島開府以前の五箇荘のうち平塚荘にも比定される。

・田中町 明治15年からの町名。江戸期は城下の武家屋敷地で、竹屋町の一部だったが、寛永元年浅野長晟が漢学者石川丈山を招き、当地に屋敷を二軒建て一軒を丈山に与えた。屋敷周囲の長池が干拓され田地となったので、田中屋敷と呼ばれるようになり、この田中屋敷と竹屋村の一部が明治15年に田中町となった。

・薬研堀 **江戸期からの町名**。幟町あたりから南へ流れる水路の小さな堀があり、堀の名は堀の形が薬草などを粉にする道具の薬研の器に似ていたことに由来している。



出典：「広島城下大絵図」
（平成19年3月 広島市中区役所区政振興課）

出典：町名の由来は、「ひろしまの風景」の「広島市町名辞典」をもとに、広島市市民安全推進課において整理

(3) 歴史的、文化的な地域資源

胡子神社

胡子神社は、慶長 8 年（1603 年）、町年寄りの銭屋又兵衛が町の繁栄のため、高田郡吉田に鎮座の胡子神を福島正則に請願して当地に移したと伝わり、浅野藩の時代には付近に商家が建ち並び、大いに栄えた。

えべっさん （11 月 18 日～20 日）

商売繁盛を祈願する胡子大祭。えびす通りから中央通り周辺まで屋台で賑わう。「福をかきこむ」熊手は年の瀬の風物詩になっている。

仏壇店が多い

流川

江戸時代は、ここに縮景園から流れ出る水路があった。

円隆寺

円隆寺は、江戸時代初期、浅野長晟によって建立された日蓮宗のお寺

ゆかたできん祭（とうかさん）

（6 月第 1 金曜日～3 日間）

広島に初夏の訪れを告げる祭り。浴衣を着始めるお祭りとして人気がある。

※「とうかさん」とは

祭りの舞台となる円隆寺の稻荷を音読み（とうか）にしたのが由来である。

西国街道

寛永 12 年（1635 年）の参勤交代制度の確立などを契機に整備され、街道沿いはたくさんの商店で栄えた。

西国街道のルートは、図中 ●●●●● で表記

西国街道ルート

京橋川「水辺のオープンカフェ」

広島の新名所。水辺のしゃれたスポットでくつろぎのひとときを

河川や河岸緑地を生かした「水の都ひろしま」等の取組

- ・賑わいのある水辺づくり
- ・ハナミズキの並木づくり

薬研堀

幟町あたりから南へ流れる水路の小さな堀があった。

平和大通り

- ・ひろしまフラワーフェスティバル（5 月 3 日～5 日：広島と世界を結ぶ平和の花の祭典）が開催される。
- ・ひろしまドリミネーション（平成 14 年（2002 年）から始まったクリスマスイベント（11 月中旬～1 月上旬）：平和大通りなどを、「おとぎの国」をテーマにメルヘンの世界を創り出した光のモニュメントライトアップ）が展開される。

13 参考

流川・薬研堀地区の健全で魅力的なまちづくり協議会 参画者名簿

平成20年(2008年)4月1日現在

協 議 会			幹 事 会			ワーキンググループ (歩きやすい歩行空間の確保)			ワーキンググループ (安全・安心な環境づくり)			ワーキンググループ (魅力的な商業地の形成)			
区分	NO	機関・組織名	職 名	区分	NO	機関・組織名	職 名	区分	NO	機関・組織名	職 名	区分	NO	機関・組織名	職 名
行政	1	広島県	知事（顧問）	行政	1	広島入国管理局	総務課長 首席入国警備官	行政	1	中国地方整備局	広域計画課長	行政	1	中国地方整備局	都市・住宅整備課長
	2	広島入国管理局	入国管理局次長		2	中国地方整備局	建政部都市調整官		2	中国運輸局	旅客第二課長		2	中国運輸局	交通企画課長
	3	中国地方整備局	建政部長		3	中国運輸局	旅客第二課長 貨物課長		3	広島県警察本部 （生活安全部、交通部）	生活環境課長 交通企画課長		3	広島県警察本部 （生活安全部、地域部、刑事部、警備部）	生活安全企画課長 生活環境課長 地域課長 捜査第四課長 外事課長
	4	中国運輸局	自動車交通部長		4	広島県	環境県民局 総務管理部長		4	広島中央警察署	生活安全課長		4	広島中央警察署	生活安全課長
	5	広島県	環境県民局長		5	広島県警察本部	生活安全部長 交通部長		5	広島東警察署	生活安全課長 交通官		5	広島東警察署	生活安全課長 交通官
	6	広島県警察	警察本部長		6	広島中央警察署	署長		6	広島市	道路交通企画課 交通円滑化推進担当課長【部会長】 道路課長		6	広島市	市民安全推進課長【部会長】 教育委員会 青少年育成部育成課長 区政振興課 地域連携・安全推進担当課長
	7	広島市	市長【進行役】		7	広島東警察署	署長		7	広島市中区	管理課長		7	広島市中区	区政振興課長
					8	広島市	市民局長【幹事会進行役】								
					9	広島市中区	区長								
		小計：6機関	7人			小計：9機関	12人			小計：7機関	10人			小計：8機関	15人
地元・関係団体	1	広島商工会議所	会頭	地元・関係団体	1	広島商工会議所	理事兼事務局長	地元・関係団体	1	広島市中央部安全・快適な街づくり協議会	事務局長	地元・関係団体	1	広島市中央部安全・快適な街づくり協議会	商業振興チームリーダー
	2	広島市中央部安全・快適な街づくり協議会	会長		2	広島市中央部安全・快適街づくり協議会	事務局長		2	地元町内会	銀山町町内会会長 田中町町内会会長		2	地元町内会	堀川町斜屋町内会 会員
	3	地元町内会代表 （銀山町平塚地区町内会）	会長		3	（財）広島県交通安全協会	安全活動推進課長		3	（財）広島県交通安全協会	安全活動推進課長		3	（財）暴力追放広島県民会議	事業課長
	4	（財）暴力追放広島県民会議	専務理事		4	地元商店街の代表	広島市流川銀座商店街会長		4	（社）広島県タクシー協会	事務局長		4	（財）広島県交通安全協会	安全活動推進課長
	5	（財）広島県交通安全協会	専務理事		5	（財）暴力追放広島県民会議	事務局次長		5	（社）広島県トラック協会	業務課長		5	（社）広島県防犯連合会	事務局次長
	6	（社）広島県防犯連合会	専務理事		6	（財）広島県交通安全協会	常務理事		6	（社）広島県宅地建物取引業協会中支部	副支部長		6	（社）全日本不動産協会広島県本部	本部長
	7	（社）広島県タクシー協会	専務理事		7	（社）広島県防犯連合会	専務理事		7	広島市暴力追放監視防犯連合会	業務係長		7	（社）広島県宅地建物取引業協会中支部	副支部長
	8	（社）広島県トラック協会	会長		8	（社）広島県生活衛生同業組合連合会	会長		8	広島県社交飲食生活衛生同業組合	理事		8	広島市暴力追放監視防犯連合会	業務第二課長
	9	広島県遊技業協同組合	理事長		9	（社）広島県タクシー協会	事務局長		9	中国電力株式会社 広島営業所	配電計画課長		9	広島県社交飲食生活衛生同業組合	理事
	10	広島弁護士会 「民事介入暴力問題対策委員会」	アドバイザー 委員 森川 和彦		10	（社）広島県トラック協会	専務理事		10	NTT西日本一中国設備部サービスマネジメント部門	広島第三アクセス設備運営担当課長		10	広島県遊技業協同組合	業務第二課長
	11	学識経験者 広島大学大学院社会科学研究科	アドバイザー 教授 吉中 信人		11	広島県遊技業協同組合	理事長		11	広島県遊技業協同組合	業務係長		11	広島東警察署連絡協議会少年補導協助力員	副会長
					12	日本政策投資銀行中国支店	次長		12	広島市廃棄物処理事業協同組合	7日会幹事長				
					13	広島弁護士会 「民事介入暴力問題対策委員会」	アドバイザー 委員 森川 和彦		13	広島小売酒販組合	理事（委員長）				
					14	学識経験者 広島大学大学院社会科学研究科	アドバイザー 教授 吉中 信人								
		小計：11団体者	11人			小計：15団体者	15人			小計：13団体	14人			小計：11団体	11人
合計		17機関団体者	18人	合計		24機関団体者	27人	合計		20機関団体	24人	合計		19機関団体	26人

合計		17機関団体者	18人
合計		24機関団体者	27人
合計		20機関団体	24人
合計		19機関団体	26人
合計		18機関団体	22人